



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月12日

上場会社名 株式会社ソフトクリエイティブホールディングス

上場取引所 東

コード番号 3371 URL <http://www.softcreate-holdings.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 林 勝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 中桐 雅宏

TEL 03-3486-0606

四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日

配当支払開始予定日

平成30年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	8,867	22.5	975	21.0	1,118	22.1	748	22.9
30年3月期第2四半期	7,237	10.2	806	4.4	915	12.0	609	14.2

(注)包括利益 31年3月期第2四半期 1,064百万円 (38.0%) 30年3月期第2四半期 771百万円 (89.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	56.26	55.05
30年3月期第2四半期	45.29	43.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	14,192	9,888	64.6	691.40
30年3月期	13,785	9,178	61.9	637.52

(参考)自己資本 31年3月期第2四半期 9,171百万円 30年3月期 8,526百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
31年3月期	—	10.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,203	16.7	1,744	2.2	1,804	0.6	1,157	1.0	86.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	13,775,139 株	30年3月期	13,775,139 株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	510,161 株	30年3月期	400,659 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	13,300,164 株	30年3月期2Q	13,447,097 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 3
4. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8
(追加情報)	P. 9
(重要な後発事象)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州、中近東及び東アジア地域等での情勢不安に起因する地政学リスクの高まりを受けて、世界経済全体としては不透明な状況が継続しているものの、企業収益の改善を背景に、雇用情勢や個人所得環境に改善が見られ、穏やかな回復基調が続いております。

当社グループが属するIT業界は、EC市場及びインターネット広告市場の拡大を背景としたネット通販サイトの構築需要やインターネット広告需要が拡大しております。また、クラウドサービス市場の拡大を背景としたクラウドサービス需要が拡大するなど、企業のIT投資は順調に推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループはECサイト構築パッケージ「e c b e i n g」を活用したECソリューション事業の業績拡大に注力したことに加え、当社独自のサービスである「SCクラウド」の拡大に注力してまいりました。

これらの結果、売上高は88億67百万円(前年同期比22.5%増)、営業利益は9億75百万円(同21.0%増)、経常利益は11億18百万円(同22.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億48百万円(同22.9%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

(資産の変動について)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は141億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億7百万円の増加となりました。これは、主に未成業務支出金が1億35百万円、のれんが6億63百万円増加したこと等によるものであります。

(負債の変動について)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は43億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億2百万円の減少となりました。これは、主に未払法人税等が1億6百万円、賞与引当金が48百万円、退職給付に係る負債が53百万円増加したものの、買掛金が5億78百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産の変動について)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は98億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億9百万円の増加となりました。これは、主に利益剰余金が5億86百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績は、計画どおりに推移しており、平成30年5月9日に発表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は、株式会社エートウジェイ株式を取得し、株式会社エートウジェイを当社の連結子会社といたしました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,195,352	4,873,794
受取手形及び売掛金	2,686,678	2,498,226
電子記録債権	47,657	38,987
有価証券	982,483	520,843
商品	117,991	156,198
未成業務支出金	121,627	257,262
その他	605,086	497,924
貸倒引当金	△1,711	△2,975
流動資産合計	9,755,165	8,840,261
固定資産		
有形固定資産	336,602	337,589
無形固定資産		
のれん	—	663,493
その他	513,555	508,307
無形固定資産合計	513,555	1,171,801
投資その他の資産		
投資有価証券	2,416,892	2,980,030
その他	768,347	869,937
貸倒引当金	△5,214	△7,019
投資その他の資産合計	3,180,025	3,842,947
固定資産合計	4,030,184	5,352,339
資産合計	13,785,349	14,192,601
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,488,142	909,313
未払法人税等	330,702	436,982
賞与引当金	307,018	355,208
その他	1,392,519	1,393,760
流動負債合計	3,518,382	3,095,264
固定負債		
役員退職慰労引当金	228,008	236,608
退職給付に係る負債	727,165	780,392
資産除去債務	66,653	66,758
その他	66,883	125,396
固定負債合計	1,088,710	1,209,156
負債合計	4,607,093	4,304,420
純資産の部		
株主資本		
資本金	854,101	854,101
資本剰余金	1,218,781	1,217,861
利益剰余金	6,945,106	7,531,889
自己株式	△550,727	△737,465
株主資本合計	8,467,262	8,866,386
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	109,716	333,445
退職給付に係る調整累計額	△50,502	△28,467
その他の包括利益累計額合計	59,214	304,978
新株予約権	27,510	25,431
非支配株主持分	624,269	691,384
純資産合計	9,178,256	9,888,180
負債純資産合計	13,785,349	14,192,601

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	7,237,626	8,867,565
売上原価	4,973,972	5,970,709
売上総利益	2,263,654	2,896,855
販売費及び一般管理費	1,457,363	1,921,191
営業利益	806,290	975,664
営業外収益		
受取利息	12,977	4,225
受取配当金	12,483	18,799
貸倒引当金戻入額	—	2,904
有価証券売却益	—	35,437
為替差益	41,770	49,096
持分法による投資利益	37,282	47,717
その他	10,185	10,337
営業外収益合計	114,699	168,516
営業外費用		
自己株式取得費用	2,273	927
貸倒損失	—	22,800
有価証券売却損	—	2,424
その他	3,277	—
営業外費用合計	5,551	26,151
経常利益	915,439	1,118,029
特別利益		
投資有価証券売却益	43,533	33,000
固定資産売却益	30,941	—
特別利益合計	74,474	33,000
特別損失		
投資有価証券売却損	25,715	—
固定資産除却損	—	6,577
特別損失合計	25,715	6,577
税金等調整前四半期純利益	964,198	1,144,451
法人税、住民税及び事業税	337,812	377,910
法人税等調整額	△26,590	△52,483
法人税等合計	311,222	325,426
四半期純利益	652,975	819,025
非支配株主に帰属する四半期純利益	43,956	70,754
親会社株主に帰属する四半期純利益	609,019	748,271

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	652,975	819,025
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90,364	223,728
退職給付に係る調整額	28,565	22,235
その他の包括利益合計	118,929	245,964
四半期包括利益	771,905	1,064,989
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	726,790	994,034
非支配株主に係る四半期包括利益	45,114	70,954

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	964,198	1,144,451
減価償却費	157,802	177,401
のれん償却額	—	60,317
貸倒損失	—	22,800
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	117	2,089
賞与引当金の増減額 (△は減少)	16,450	48,190
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	1,916
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	90,355	85,276
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	19,018	8,600
受取利息及び受取配当金	△25,461	△23,024
自己株式取得費用	2,273	927
固定資産売却損益 (△は益)	△30,941	—
固定資産除却損	—	6,577
投資有価証券売却損益 (△は益)	△17,817	△66,013
為替差損益 (△は益)	△41,960	△49,114
持分法による投資損益 (△は益)	△37,282	△47,717
売上債権の増減額 (△は増加)	169,955	296,865
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△32,287	△135,554
仕入債務の増減額 (△は減少)	△295,751	△647,817
前受金の増減額 (△は減少)	29,186	△46,677
未払金の増減額 (△は減少)	△65,794	△129,590
その他	△50,003	71,677
小計	852,058	781,583
利息及び配当金の受取額	28,513	25,158
法人税等の支払額	△529,691	△283,279
営業活動によるキャッシュ・フロー	350,880	523,463
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△31,945	△51,390
有形固定資産の売却による収入	65,900	—
無形固定資産の取得による支出	△177,476	△136,714
投資有価証券の取得による支出	△494,866	△204,109
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	1,018,979	38,960
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△605,652
貸付けによる支出	△6,500	△159,180
貸付金の回収による収入	505	141,972
敷金及び保証金の差入による支出	△5,826	△54,025
敷金及び保証金の回収による収入	60	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	368,828	△1,030,140
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ストックオプションの行使による収入	34,651	18,427
自己株式の取得による支出	△604,010	△228,856
配当金の支払額	△135,703	△133,385
非支配株主への配当金の支払額	△25,338	△14,833
非支配株主からの払込みによる収入	6,804	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△723,596	△358,648
現金及び現金同等物に係る換算差額	41,960	82,127
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	38,073	△783,197
現金及び現金同等物の期首残高	5,673,686	6,177,836
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,711,760	5,394,638

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ECソリューション事業	システムインテグレーション事業	物品販売事業			
売上高						
外部顧客への売上高	3,245,648	1,916,829	2,075,148	7,237,626	—	7,237,626
セグメント間の内部 売上高又は振替高	24,064	79,738	75,459	179,262	△179,262	—
計	3,269,713	1,996,567	2,150,607	7,416,889	△179,262	7,237,626
セグメント利益	766,873	513,453	45,215	1,325,543	△410,104	915,439

(注) 1 セグメント利益の調整額△410,104千円は、セグメント間取引△50,290千円、その他調整額△12,673千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△347,140千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ECソリューション事業	システムインテグレーション事業	物品販売事業			
売上高						
外部顧客への売上高	4,024,982	2,497,221	2,345,360	8,867,565	—	8,867,565
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,941	76,311	105,906	191,160	△191,160	—
計	4,033,924	2,573,532	2,451,267	9,058,725	△191,160	8,867,565
セグメント利益	855,108	728,792	46,428	1,630,329	△512,300	1,118,029

(注) 1 セグメント利益の調整額△512,300千円は、セグメント間取引△50,958千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△461,342千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「ECソリューション事業」セグメントにおいて、第1四半期連結会計期間より、株式会社エートウジェイの発行済普通株式の79.3%取得による連結子会社化に伴い、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの金額は、暫定的に算定された金額です。

(追加情報)

(『税効果会計に係る会計基準』の一部改正)等の適用)

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、平成30年8月22日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

1 自己株式の取得を行う理由

株主還元水準の向上を図るとともに、経営環境の変化に応じて機動的な資本政策を遂行するため。

2 取得する株式の種類 当社普通株式

3 取得する株式の総数 100,000株 (上限)

4 株式の取得価額の総額 173,000千円 (上限)

5 取得期間 平成30年8月23日～平成30年10月31日まで

6 取得方法 東京証券取引所における市場買付け

7 その他 上記市場買付けによる取得の結果、平成30年10月31日までに当社普通株式96,700株(取得価額162,455千円)を取得し、当該議決に基づく自己株式の取得を終了しております。